

コラム③ コウノトリビオトープ

レンコン田は使われる農薬の量が少なく、ほぼ一年中、浅く水が張られていることから、コウノトリのエサとなる水生動物が多く、コウノトリにとって、よいエサ場となっています。しかし、夏になるとレンコンの茎や葉が伸びて、水面が覆われるため、コウノトリはエサをとりにくくなります。

そこで、夏でもコウノトリがエサを取りやすいように、^{こうさくほうきち}耕作放棄地を浅い水辺に戻すとともに、草刈りなどの管理が行われています。こうした場所を「コウノトリビオトープ」と呼んでいます。

定期的に草刈りなどの管理が行われるコウノトリビオトープは、トンボにとってもすずしやうで、レンコン田と比べても、多くのトンボが見ることができます。

そして、コウノトリがこのビオトープをエサ場として利用しているところが、よく観察されています。



「コウノトリビオトープ」に飛来してエサをとるコウノトリ



参考文献

- 吉田一夫・布川洋之,2009.徳島県のトンボ.388pp.,自行.
尾園暁・川島逸郎・二橋亮,2012.日本のトンボ.531pp.,文一総合出版.
尾園暁,2016.ぜんぶわかる!トンボ.69pp.,ポプラ社.
山本哲夫・新村 捷介・宮崎俊行・西浦信明,2009.近畿のトンボ図鑑.239pp.,いかだ社.
梅田孝・渡利純也,2016.身近なヤゴの見分け方.127pp.,世界文化社.
田和康太・佐川志郎・内藤和明,2016.9年間のモニタリングデータに基づく野外コウノトリ Ciconia boycianaの食性.野生復帰,(2016)4:75-86.

コウノトリ生息エリアのトンボ図鑑

2021年7月28日発行

著 者 布川洋之

発 行 特定非営利活動法人とくしまコウノトリ基金

連絡先 〒 771-0203 徳島県板野郡北島町中村字岸ノ上1-288

TEL:090-2825-6721

助 成 この図鑑は、トヨタ自動車株式会社のトヨタ環境活動助成プログラムの助成を受けて作成しています。